



東小だより

第16号

桐生市立東小学校

令和4年11月15日

やさしく かしく たくましい 東っ子 (文責 鈴木 智行)

6年生 修学旅行 ～ 3年ぶりの鎌倉・八景島・国会 ～

11月9・10日に6年生の修学旅行が実施されました。3年ぶりに泊を伴う旅行です。天候にも恵まれ、皆、笑顔で出発しました。

1日目は鎌倉でのグループ活動でした。行き先別にグループに分かれ、事前に計画を練り、徒歩や江ノ電で自分たちだけで行動します。これは、自主性・協力・責任感・ルールの遵守など、6年間の学校生活における成果が試される活動でもあります。どのグループも仲間と協力して、計画通りに活動することができたようです。ホテルに移動し、大浴場で入浴した後、バイキングでお腹いっぱい食べました。夜は消灯時間までカードゲームやおしゃべりをして楽しんでいました。



2日目は八景島シーパラダイスでのグループ活動で水族館を見学したり、乗り物に乗ったりして友達と楽しい時間を過ごしました。その後、社会科で学習した国会議事堂を見学し、桐生へ戻ってきました。



今の6年生にとっては初めての宿泊行事でした。2日間、友達と協力しながら楽しく過ごすことで、小学校生活のよい思い出をつくることができたと思います。



群馬大学 金井教授による「非常持ち出し袋体験授業」



11月4日(金)、4年生において群馬大学の金井教授による授業が行われました。これまで「防災VR体験」や「地震体験」、「予告なし避難訓練」などの防災教育を進めてきました。今回は、災害が発生して避難所で生活しなければならなくなった時に持ち出す物(非常持ち出し品)について学習しました。

児童はそれぞれ家庭から「非常持ち出し品」を考えて3つ持ってきました。そして、なぜそれを選んだのかをグループで意見交換しました。児童は「誰がどこで避難生活を送るかによって持ち出し品の中身は変わってくる」、だから「家族とよく話し合っておく」ことについて学びました。最後に金井教授からは、「命を守るために大切なことは3日分の水と食糧、それと、①人の話をよく聞く、②ルールを守る、③自分で判断し、考えて行動することです」とお話をいただきました。



後期委員長さん よろしくお願ひします



11月11日(金)児童集会において、後期の委員長さんの紹介とあいさつがありました。

委員会は児童が主体となって、



よりよい学校生活に向けて自主的に活動を進めるものです。3月までの間、当番の仕事だけにとどまらず、5・6年生で意見やアイデアを出し合い、全校児童が楽しく学校生活を送れるよう、それぞれの委員会が工夫した活動を進めてほしいと思います。